

大学パートナーシップ & お茶の水女子大学 連携事業 海産動物の自然史学的研究法

沿岸に生息する海産動物に焦点を当て、形態や発生の観察等を通して、生物多様性の実態を解明する手法を学びます。

●主な実習内容●

海産動物の自然史学と比較発生学

1. 多様な環境（岩礁、砂泥底、海中等）に生息する海産動物の採集法（今回は、数mm以下の動物を採集する方法も学びます）
2. 形態観察に基づく種同定、研究用標本作製および博物館等での標本保存法
3. 新口動物の比較形態学——棘皮動物、頭索動物から脊椎動物（魚類）
4. ウニをモデルに海産動物の生活史の観察
5. 複数の動物群の発生・幼生形態を観察しながら系統関係を考察など

※実習内容は、海況などにより変更となる場合があります。



●詳細はこちら

<http://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/11.html>



対象：国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生

人数：10名程度（大学パートナーシップ校優先・性別不問）

参加費：10,000円程度（宿泊費・食費として）

締切：10月31日（木）

申込み方法は裏面をご覧ください⇒

日時／2020年3月23日（月）～27日（金）（4泊5日）

会場／お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター
千葉県館山市香11

国立科学博物館





申込方法

下記を明記の上、 upartner@kahaku.go.jp までお申込み下さい。
※すべて必須項目です。

件名【「大学パートナーシップ&お茶の水女子大学連携事業」申込み】

- ①氏名
- ②住所（郵便番号含む）
- ③電話番号
- ④メールアドレス
- ⑤所属大学名
- ⑥学部・学科・学年
- ⑦申込み理由（500字程度）
- ⑧どの媒体でこの実習のことを知りましたか。
（例：館内チラシ）



その他



- 受講決定後、所属大学を通して改めて願書をご提出頂く必要があります。
手続きの詳細は決定後にお知らせいたします。
- 実習場所への交通費は自己負担です。
- 大学で学生教育研究災害保険（またはそれに相当する保険）への加入が必要です。
- お茶の水女子大学の特別聴講生としての参加になります。
お茶の水女子大学「公開臨海実習（2単位）」履修相当となります。
- 単位認定の互換は大学によって異なります。
ご自身の所属大学学部の学務課・教務課等へお問い合わせ下さい。



お問い合わせ

国立科学博物館 連携推進・学習センター
学習課 大学パートナーシップ担当
TEL : 03-5814-9876
MAIL : upartner@kahaku.go.jp